

不適合情報

2021年11月18日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	低電導度廃液系排水槽(A)の水面に油膜を確認した。調査の結果、槽内の水はゴミ成分が多く分析できず、低電導度廃液系での処理が行えないことを確認した。排水槽のポンプを停止し、排水槽の水のろ過を実施。	2021/11/15	
2	1号機	中性子線サーベイメータの点検・校正時、調整前の指示値が管理値を逸脱していることを確認した。当該サーベイメータを調整。当該サーベイメータで測定した記録の調査および影響評価を実施。	2021/11/15	
3	4号機	原子炉建屋(管理区域)南西階段室(2箇所)、北東階段室(3箇所)、北西階段室(1箇所)の通路誘導灯に不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2021/11/01	
4	7号機	定期事業者検査におけるクラス3機器の供用期間中検査において、検査方法を目視検査(VT-1)にて実施すべきところ、目視検査(VT-3)で検査要領書を作成し、検査したことを確認した。誤った検査方法で検査を実施した設備を抽出し、再検査を実施。	2021/11/16	
5	その他	モニタリングポスト(MP-8)の低線量側データ伝送不具合の原因調査時、高線量側の線量値が一時的に上昇していることを確認した。調査の結果、検出器接続ケーブルの接触不良を確認した。高線量側データの伝送を停止し修理。	2021/11/16	